かえる便り 29年度11号

平成２９年６月１９日

初夏の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

自分の人生の主人公は自分‼　主人公にするための努力を日々していますか？

自分の考え方・行動で人生は変えられると思います。そのためには、人の話をよく聞き、暫し思考し、自分の言葉で話し書きだすことが重要ではないでしょうか？

人が何を話しているか分からないと思考することは無理ですね。高校生ともなれば日常の会話で分からないということは少ない筈です。しかし、話を聞いていなければ何をするのか　分からないのは当然です。また、試験問題が読めなかったら、意味が分からなかったら、問題を解くことはできません。出される問題は授業で話され説明されたことがほとんどです。

“言霊”と言われるように、言葉には不思議な力があると言われています。自分が悩み苦しんでいる時、言葉や音楽によって救われたという人は多くいます。自分の可能性を否定するような言葉を使っていませんか？　自分の想いを　言葉として発したり、文字に記すことで　自分の氣持を高めることが出来るのではないでしょうか？　自他共に高めたいね‼

「実習が始まった当初は自分の力のなさを痛感し、今すぐにでも帰りたいという弱気な自分がいた。しかし、実習を行うにつれて自分の努力不足であることに気付いた。それから授業準備に時間をかけるようになった。そうすることで徐々に生徒に伝わっていった…　　伝わる嬉しさを感じることが出来た。」実習生の反省です。　そして、「伝え方の難しさ　準備することの大切さ　学ぶことの楽しさ　を感じることが出来るようになった。」と述べています。伝えるための努力と聞き取る努力をお互いがするから、「言葉のキャッチボールが出来」信頼関係が深まるのではないでしょうか？

過去が咲いている今　　未来の蕾でいっぱいな今

私達は、先ず話しを聞き（音声）　意味を理解し　文字を覚え　成長しています。人は自分の思いや考え方などを文字や音声で意味あるものにして伝える努力をしています。“読み取る力”を身につけることが人として選手として成長するうえで凄く重要だと思いますよ‼　試験期間中、頭はフル稼働させ、負傷は治して下さい。